



2019 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 味岡 桂三
コード番号 7173 東証第一部
問 合 せ 先 経営企画部長 澁谷 浩
(TEL. 03-5341-4301)

きらぼしテック株式会社と日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社の覚書締結について ～「前給サービス」の更なる進化に向けて～

当社グループのきらぼしテック株式会社（以下「きらぼしテック」といいます。）は、日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社（代表取締役社長 アムル・ラクシュミナラヤナン、以下「日本TCS」といいます。）と本日「覚書」を締結し、日本TCSの石原 邦浩氏がきらぼしテックに出向し代表取締役社長に就任しましたので、お知らせいたします。なお、同日付できらぼしテックの代表取締役社長である西村 浩司は代表取締役会長に就任しております。

きらぼしテックがビジネスモデル特許を保有し、親会社である株式会社きらぼし銀行（取締役頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）が展開している「前給サービス」の更なる進化に向け、今後、具体的な提携内容、実施施策について両社で協議を進めてまいります。

記

覚書締結日：2019 年 7 月 1 日

目 的：

きらぼしテックは、親会社であるきらぼし銀行が展開し、700 社以上が契約し年間約 111 万件の利用がある「前給サービス」の利用者向けに、スマートフォンアプリ「C a n ・ d a y」の運用やプラットフォームを活用したサービス拡充を行っております。今般の覚書締結により、日本TCSが擁する豊富な人材やグローバルで蓄積したデジタル技術領域におけるノウハウ等を共有し、「前給サービス」を機軸としたデジタル戦略を更に進化させてまいります。

具体的には、「前給サービス」の電子マネーでの受取り、ウォレットへのチャージ機能、利用者の消費データの活用、「前給サービス」契約企業向けの新たな決済機能の提供などを検討し、あわせて、ITデジタルの先進国であるインドとの関係の深い日本TCSの知見を共有した中小企業への海外ビジネスのサポート等、連携した施策を検討していきたいと考えております。

【 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズの概要 】

商 号	日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社
発 足 日	2014 年 7 月 1 日
本 社 所 在 地	東京都港区芝公園 4-1-4
事 業 内 容	IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューション
従 業 員 数	約 2,900 名
株 主	タタコンサルタンシーサービシズ（66%）・三菱商事株式会社（34%）

当社グループは、今後とも、お客さまのさまざまなニーズにお応えする新しいサービスの充実を図り、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

以上

【参考】「前給サービス」を機軸としたデジタル戦略の更なる進化

日本TCSと連携した
新たな利便性向上施策の検討

前給『プラットフォームを活用したサービス拡充

トランザクション
レンディング

旅行・教育
サービス

海外送金

電子決済



« 外部環境・ニーズの変化 »

スマホの普及

アプリや技術の革新

キャッシュレス化の進展

(電子マネーの普及、法改正等の動き)

『前給』サービス

契約社数 700社以上
(2019年3月時点累計)

年間利用件数 約111万件
(2018年4月～2019年3月)

蓄積したデータの活用

電子マネーとの親和性

『前給』アプリ

Can-day

『前給』
プラットフォーム



『前給』サービスのライセンス供与による収益拡大

池田泉州銀行
2019年1月より
取扱開始

地域
金融機関

地域
金融機関

地域
金融機関

複数の金融機関との連携に向け交渉中

『前給』サービスの
電子マネーでの受取り

電子マネー用ウォレットへの
チャージ機能

利用者の消費データの活用

契約企業従業員向けの
新たな決済機能の提供

- 『前給』利用者の更なる増加
- 導入企業の人材確保ツール・福利厚生の拡充
- 地域金融機関との連携拡大
- 新たなデータ活用ビジネスの展開